

# 那珂川町子ども議会を開会

次代を担う子どもたちが自分の住む町の姿をよく見詰め、快適で住みよいまちをつくるために町に対して自分の夢や希望を発言してもらう機会をつくることにより、役場が行っている仕事への関心を深めるとともに、子どもたちの社会参加を推進することを目的に那珂川町教育委員会主催の那珂川町子ども議会が、8月19日に那珂川町議会議場で開催され、町内各小学校6年生の男女16名が議員として出席し、町議会議員や保護者が傍聴する中、実際の町議会と同様の一般質問方式で町執行部に提言し、意見を求めました。

当日の一般質問及び答弁の抜粋は次のとおりです。



## 地球温暖化を

### 防止するために



藤田歩実議員  
(小川小)

【質問】地球温暖化防止のために私たちが今後しなければならぬことは何ですか？また、町として取り組んでいることはありますか？

【答弁】(町長)町では、まちづくりの3大重点プロジェクトの一つに「自然・環境との共生推進プロジェクト」を設定し、自然・環境と共生するまちづくりを目指していま

す。昨年度「環境基本計画」を策定し、ごみの減量化や資源化、太陽光発電による自然エネルギーの活用など二酸化炭素の削減に効率的な取り組みを考えています。環境や地球温暖化に関して、一人ひとりが関心を持つことが一番大切で、自分にできることは何にでも取り組み、その積み重ねが温暖化防止につながると思っていますので、町民の皆さんのご参加やご協力をお願いします。

## 芝生のグラウンドが

### あつたら



島田瑛大議員  
(馬頭小)

【質問】那珂川町には芝生でサッカーができるグラウンドがありません。楽しくて安全な芝生のグラウンドでスポーツを思いっきり楽しみたいです。

【答弁】(教育長)町では現在、学校の耐震化工事を優先して実施しています。将来的には、町の社会体育施設整備管理計画の策定時に頂いたご意見を参考に芝生のグラウンド整備を行いたいと思います。しばらくの間は、小川地内の

篇川沿いにあるまほろばキャンプ場南側の芝生グラウンドを活用していただきたいと思えます。

## きれいで安全な

### 施設について



小泉里奈議員  
(馬頭小)

【質問】馬頭公園などの施設の中や周りをいつもきれいにするためにごみの日をついたり、ボランティア活動を呼びかけたりしてほしいです。また、遊具などを点検し、きれいで安全な施設にしてほしいです。

【答弁】(町長)町のさまざまな施設を町民の皆さんが気持ちよく利用できるよう、地域の人々のご協力をいただきながら、町としても定期的に清掃を行い、適切な管理に努めています。馬頭公園については週一回の施設の清掃、年4回の芝や植木の手入れ、遊具の点検をしています。また、馬頭公園の美化運動に際し、馬頭中学校の多くの生徒に参加してもらっています。現在、3カ年計画で馬頭公園の整備を行っており、混み

あった木の伐採や歩道の舗装工事を実施し、きれいで安心して遊べる公園になるよう努めていきます。皆さんも、公園美化ボランティア活動を行うなど、多くの人たちの手による公園管理ができるよう、ご協力をお願いします。

## 犯罪防止・事故防止のための街灯増設について



佐藤奈々海議員  
(大内小)

【質問】私たちの学校は、来年3校が統合して学区が広がり、家に帰るのが遅くなり、暗い夜道を歩く児童が多くなると考えられます。犯罪や交通事故を防ぐため、子どもからお年寄りまで、だれもが安心して安全に生活できるように、ぜひ、街灯を増やしてくださるよう提案します。

【答弁】(町長)現在、町では約千三百箇所に防犯灯を設置しています。毎年、行政区長さんなどから設置申請を頂いて、防犯灯の設置基準に照らして、危険な場所から順に設置していますが、まだ、十分とはいえません。今後もPTAの皆さんや行政区長さん

と協議しながら、必要な場所への設置を進め、安全・安心な町づくりに努めます。

### 豊かな自然とともに暮らす町にするために



鈴木康太議員  
(谷川小)

【質問】 都会の人向けに、土地や別荘を売り出し、この町に定住してもらい、あわせて農業の仕事に就いてもらうようにできないでしょうか。花粉症対策としても、また、町営住宅や別荘の材料として使用できるように山の杉の木を伐採する林業の仕事に力を入れてもらいたいです。

【答弁】 (町長) 町では農業体験事業を実施し、今年は約70名の参加者が米や大豆、そばなどを作っております。そのほか、和見と小川に交流農園を設置し、交流活動を実施しています。

また、町外者の定住促進化のため、大山下郷高土地内にある町有地を無償貸与する事業には、埼玉県などから5世帯の方が入居する予定となっております。

【答弁】 (町長) 町では、

山林が荒れるのを防ぎ、地元産材を活用するため、保育所などの公共施設には積極的に地元産材を利用し、また、地元産材を使う住宅の建設には支援を行うなど利用拡大に努めています。また、最近では地球温暖化防止の観点から、CO2を吸収源としての植林やその際に花粉症対策として、伐採した杉の木の跡に広葉樹を植えることが多くなっています。町としてもこの点を踏まえて林業振興に努力していきたいと考えています。

### 花の名所で那珂川町の地域をつなげていこう



小林可奈議員  
(谷川小)

【質問】 町内各地域の花を定めて、地域の花として育て、地域の人の心を花でつなぐとともに、那珂川町を花の名所でつないでいくことを提案します。

【答弁】 (町長) 今、町では「協働のまちづくり」を推進しています。地域の皆さんが花を育て、地域の皆さんの心がつながるといふ考えは、今、町で推進している「協働のま

ちづくり」の考え方と同じものであります。花の名所にするには、時間を要すると思いますが、まず一人ひとりが地域の行事に積極的に参加していただくことが大切であると考えています。このような取り組みに対しては、町も積極的に応援したいと考えています。

### 武茂川の自然を活かし、子どもも大人も楽しく安全に遊べ、我慢できる川がある町づくり



新井永遠議員  
(大山田小)

【質問】 町全体で川を今よりきれいにし、安全に遊べるような川を作る「那珂川づくり」の運動をしてはどうでしょうか。武茂川や那珂川の自然を活かし、子どもも大人も楽しく安全に遊べる川がある町づくりとして取り組んでほしいと思います。

【答弁】 (町長) 町では、地域の皆さんの協力を頂きながら、河川清掃を実施し、環境美化に取り組んでいます。また、下水道や合併処理浄化槽の整備を行い、生活雑排

水の浄化を図っています。さらに、安全な川づくりにも取り組んでおり、水生動植物の植生に配慮しつつ、増水による災害防止のための河川整備をしています。

今回、ご提案を頂いた「那珂川づくり」運動を皆さん自身で考え、周りの人と協力して活動して頂ければ、素晴らしい運動として輪が広がることと期待しております。

### 「奈良の大仏と水戸黄門ゆかりの那珂川町」として歴史を活かした町づくり



益子久美議員  
(大山田小)

【質問】 奈良の大仏に塗る金箔が健武山神社周辺で採掘されたり、水戸黄門様が9回も訪れ、日本初の発掘調査の際に那珂川町の人が協力したなど、このような歴史がある那珂川町を誇りをもって紹介できるような町づくりを提案します。

【答弁】 (教育長) 町では、毎年発掘調査を行い、史跡の保護活用のため史跡公園の整備を積極的に進めています。また、なす風土記の丘資料

館や馬頭郷土資料館を通じ、文化財の重要性について広く普及活動を行っています。本年3月に作成した那珂川町文化財マップや町広報紙「シリーズ那珂川町の民話」を活用したPR活動推進し、歴史ある那珂川町を誇りと思えるような町づくりを、皆さんの協力を頂きながら、町として積極的に実施していきたいと考えております。

### 那珂川を利用した町づくり



長山瑞季議員  
(馬頭西小)

【質問】 ぼくたちの町名の「那珂川」をシンボルとした町づくりとして、河川敷に小さな子どもからお年寄りまで安心して遊べる公園や運動場を整備してもらいたいです。きれいに整備された河川敷を見て、橋を通った他県の人から立ち寄ってくれば活性化にもなるし、また、きれいな河川敷のために月1回ゴミ拾いの日や設け、町民全員でゴミ拾いをしてはどうでしょうか。

【答弁】 (町長) ゴミ拾いについてですが、毎年春に町民